



平成 27 年 4 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社ファステップス
代表者名 代表取締役社長 川嶋 誠
(コード番号 2338 東証マザーズ)
問合せ先 取締役管理部長 村山 雅経
T E L 03-5360-8998 (代表)

営業外費用、特別損失の計上及び

通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 27 年 2 月期（平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日）の連結決算において、下記のとおり営業外費用、特別損失を計上するとともに、平成 27 年 1 月 9 日に公表いたしました平成 27 年 2 月期通期の業績予想値と本日公表の平成 27 年 2 月期決算の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の計上について

当社の連結子会社であります株式会社ピーアール・ライフにおいて、余剰資金にて出資いたしました匿名組合契約による運用損が発生したため、投資事業組合出資損失として 49 百万円を営業外費用で計上いたしました。

個別財務諸表におきましては、平成 27 年 1 月 9 日に公表いたしました「債権の回収不能のおそれ及び貸倒引当金（販売費及び一般管理費・営業外費用）の計上」に記載の長期貸付金 134 百万円のうち 94 百万円を貸倒引当金繰入額として営業外費用に計上いたしました。

また、当社の連結子会社であります株式会社NSFにおいて、同社の財務状況を勘案し、保有する同社向けの貸付金に対して貸付金残高 196 百万円を貸倒引当金繰入額として営業外費用に計上いたしました。

2. 特別損失の計上について

当社の連結子会社であります株式会社NSFにおいて、今後の事業環境や収支予想を保守的に見積もった結果、収益性の低下などの減損の兆候が認められたため、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき同社の事業用資産について当第 4 四半期において減損損失 266 百万円を特別損失として計上することといたしました。

個別財務諸表におきましては上記特別損失の計上に伴い、関係会社株式評価損 75 百万円、債務保証損失引当金繰入額 71 百万円を計上しております。

なお、当該処理は評価に関する損失であり、金銭を伴うものではなく、当社の資金繰りに影響はございません。

3. 平成 27 年 2 月期通期連結業績予想値と実績値との差異 (平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	8,100	60	△60	△180	△54.47
今 回 実 績 (B)	8,532	42	△97	△496	△166.21
増 減 額 (B - A)	432	△18	△37	△316	
増 減 率 (%)	5.3	△30.0	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 2 月期)	5,615	△165	△141	△92	△32.48

4. 差異の理由

売上高につきましては、平成 26 年 12 月 17 日開示の「連結子会社の決算期変更に関するお知らせ」のとおり、連結子会社の株式会社ピーアール・ライフの決算期変更のため、経過期間による 14 ヶ月分の売上高を取り込むことで生じた増加のほかにスポット売上の発生により予想を上回る結果となりました。

営業利益および経常利益につきましては、上記「1. 営業外費用の計上について」と「2. 特別損失の計上について」に記載のとおり、連結子会社に関わる損失を計上したことにより前回予想を下回る結果となりました。

以 上